

家庭ごみ有料化はマツタを!! 納得と合意は得られていない



有料化の説明ではなく ごみ減量の説明会?

家庭ごみ有料化実施に向け、市内13地区や各自治会での説明会が、4月から実施されています。参加者からは「ごみ減量・リサイクルをすすめれば、有料化の必要はないと思った」「参加者が少ない」などの意見があがっています。また「説明会は1時間しかない

6月定例議会が、6月9日から23日まで開かれました。集团的自衛権の行使容認、医療・介護の改悪や、家庭ごみの有料化などの問題について、市民の命とくらしを守る立場で力をつくしました。

く、質問・意見をいう時間もなかった」「有料化の経過・目的について丁寧な説明はなかった」「基金についても詳しい説明はなかった」などの声が寄せられています。

入札価格の 大幅値上げでやっと落札

指定ごみ袋の製造業者を委託する入札が、1回目は不成立となりました。2回目は、入札価格の引き上げ、6種類の分割での入札をおこないましました。5種類の指定袋は決まりましたが、減免袋の入札は不落札となりました。

市外業者、外国製もOK?

「減免」袋については、入札業者を市外に広げ、ごみ袋も外国製を使用することで、やっと入札が成立しました。



予算不足の事態!!

在庫用の確保も指摘され、製造枚数を大幅に増加することが必要になりました。当初予算より、約一億円が不足、9月市議会補正予算を計上する計画です。

さらなる不安・疑問...

指定ごみ袋の入札価格が高騰したので、ごみ袋の値上げがされるのではないかと。減免袋の配布は、配送業者に委託する計画だが、個人情

11月実施は凍結を

「11月実施に向け着実にとりくむ」と、環境部長は答弁しましたが、市民の十分に理解と納得が得られていないことはあきらかです。「家庭ごみ有料化は凍結を」の声を大きく広げていき

こんにちは 日本共産党 大分市議団です

大分市荷揚町2番31号 市議会日本共産党控室
電話 537-5695 (直通)
Eメール: occ-jcp@oct-net.ne.jp
http://www.jcp-oitasigidan.com/
2014年6月議会報告

集团的自衛権の行使容認はやめよ!

集团的自衛権行使容認に反対する意見書案を、党議員団は、議会運営委員会に提出しました。提案は、市民クラブ以外の反対で否決されました。集团的自衛権について、「行使ができないのは憲法9条の制約である。わが国は自衛のための必要最小限度の武力行使しかできないのであり、集团的自衛権はその枠を超える」として、憲法上許されないとしてきました。また政府は、憲法9条2項によって、自衛隊を「軍隊ではない」「自衛のための必要最小限度の実力組織である」と説明し、武力行使の目的をもった部隊の海外派遣、集团的自衛権の行使、武力行使を伴う国連軍への参加の3点について「許されない」という見解を示してきました。

教育の自由と自主性を侵害する 教育委員会制度改悪は許せません

教育委員会制度を改悪する法律が、「権限と責任の所在が不明確である」などの理由で、強行成立させられました。戦前への復古を許さない教育委員会を、自治体の首長の支配下におくことは、権力者が思うままに教育をすすめることを許すものです。戦前の苦い教訓のうえにつくられた教育委員会制度を改悪することは、「歴史教科書」採択、学力テストの公開などの問題とあわせて、「戦争する国」づくりへの一環でもあります。

75%が反対の意思

法律は成立しましたが、国民の反発はさげられません。全国の教育関係者は、立場を超えて、心配や反対を表明しています。

市民の足 軽自動車税の引きあげ反対

今議会でも、軽自動車税などの大幅な引き上げ、国民健康保険税の最高限度額の引き上げがおこなわれました。本共産党以外には全員賛成。市民生活をかえりみない姿勢は許せません。

世論調査でも75%の人が「政治家が教育内容をゆがめない歯止めが必要」と答えています。日本共産党は、改悪された教育委員会法を許さず、安倍政権のたくらみを打ち砕くとともに、教育と教育行政の自主性を守るため、みなさんと力をあわせて、全力をあげて奮闘します。

傍聴記

文教常任委員会では、碩田中学校区の統廃合について、地元の反対の声が多くあがっているなかで進めていくことに、斉藤議員だけが発言をし、他の議員は早く終わるように促す発言や態度でした。

厚生常任委員会では、11月から実施する家庭ごみ有料化について、他会派議員も突き詰めた発言があったことが、とても印象的でした。また準備不足のまま、強行実施しようとしているため、執行部は後付けの説明に終始していました。市民に納得のいく説明ができず、合意も得られていない家庭ごみの有料化は凍結すべきです!



西村 初美

生活被害を反映させたばいじん対策を!

「ばいじん公害をなくす会大分」の調査で、深刻な被害態が、あらためて明らかになりました。健康に生活する権利が、これほど脅かされているのは問題です。被害根絶に向けた行程表の作成と、実態に即した厳しい指導監督を求めました。また高所で測定される方法では、必ずしも生活空間のばいじん量まで把握していません。ことから、生活空間の量を測定する方法も並行して行うよう求めました。



斉藤 由美子 議員

環境部長は、「今後も指導をよりいっそう強化していく。二種の測定方法を行う考えはないが、現地調査を行う等の把握に努めると答弁しました。」



乳がんは近年、若い世代から高齢層にまで発生率の増加がみられることから、検診の呼びかけを現在の三〇歳から更に引き下げよう求めました。また、現在国が検討している無料クーポンの廃止に対し、今後は市の単独事業になっても継続すべきと要求しました。

福祉保健部長は、「対象年齢は現行通りとしながら、若い世代には自己触診の重要性や実施方法の周知、異常があった際の早期受診など啓発を行う」と答弁しました。

医療・介護総合法の実施は市民生活に重大な影響



福間 健治 議員

「医療・介護一括」法は、19本もの法律の改定を含み、内容は多岐で、一括審議すること自体大問題です。

地域医療は医師不足や看護師不足が進み、医療崩壊といわれるほど深刻な危機にあります。診療報酬改定とあわせ、高度急性期の病床を削減し、患者を在宅医療や介護へと誘導する仕組みをつくるものです。

介護では、要支援者向けの訪問介護と通所介護は、介護保険サービスから外し、特養ホームへの入所を要介護3以上に限定するものです。一定の収入のある人の利用料を倍にすれば、介護が必要なのに、介護保

険から締め出される高齢者が増えることが懸念されます。憲法25条を否定するこの法律は廃止すべきです。医療・介護の制度改悪による市民生活への影響について見解をもとめました。

福祉保健部長は、「病床機能報告制度の設置、病床の機能分化の推進、介護では予防給付の見直し、一定以上所得者の自己負担割合を2割にすることなど、その影響は大きいものと予測している」と、懸念があることを示唆する答弁をしました。



納税者の権利と生活を守る納税行政を



広次 忠彦 議員

生活実態にあわない

無理な請求はやめよ

各部長の「仕事宣言」が発表されました。財務部長は、「納期内納付の促進と滞納整理の強化を図る。未集金徴収対策方針に沿って各種対策に取り組み」としています。納税の義務を果たすことは必要なことです。が、市民生活を守るうえで、税の徴収において、どのように配慮がされているか質問しました。

財務部長は、「差し押さえにいたるまでに、電話や文書での催告で自主的な納付をお願いしている。収入の減などやむを得ない理由のため、個別に納税相談し、公平を維持しながら、分割納付してもらっている」と答弁しました。

滞納を余儀なくされる世帯には、仕入れの未払い、銀行・サラ金の返済などもありえます。税のみを優先する徴収のあり方は、生業を成り立たなくする恐れがあります。地方税法の「滞納処分をする事によってその生活を著しく窮迫する恐れがあるときは、その執行を停止することができる」との財務省連絡を踏まえ、滞納の徴収に過度な請求はしないように求めました。

財務部長は、「安易な納税の先延ばしは認められないが、相談に応じながら適正に対応する」と答弁しました。

学力テストの公開は中止を

学力テストの結果公表を決定しました。学力テストは特定の一部分を測定することだと認めながらも、「結果公表は、学校の説明責任を果たし、学力向上の気運を高めるもの」と、公開で学力向上がいっそう推進されるという見込みです。

学校現場では、平均点アップを目指した授業内容や行事の調整が行われ、他都市では、学校関係者による回答改ざんなどの不正も問題となってきました。大分市では隣接校選択制を導入しており、成績で学校を選ぶという価値観をうえ付けることも危惧されます。学校の序列化を招き、学校間格差や地域間格差を生じさせる学力テストの公開は中止すべきです。

福井地裁判決を遵守し、川内原発の再稼働中止を

福井地裁は、「周辺住民の人格権が侵害される」と、大飯原発の再稼働差し止めを言い渡しました。議員団は川内原発の再稼働の中止を求めました。

企画部長は、「個別の判決の評価は差し控えない。上告しているのを見守りたい」としながら、川内原発の再稼働については「国策として総合的な検討は最重要課題、エネルギーミックスを示すとしているので動向を注視する」と答弁しました。

政府が閣議決定した「原発を重要なベースロード電源」とするエネルギー基本計画に95%の人が反対しています。原発と人類は共存できません。原発再稼働中止、原発ゼロの運動を広げていきましょう。